

ACROS

アクロス福岡情報誌

2019

11
November

©Ayako Yamamoto/UMLLC

特集

アクロス福岡開館25周年記念

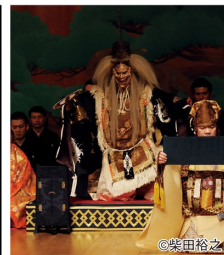
マリンスキー歌劇場管弦楽団

歴史を彩った名曲たち #20
スメタナ わが祖国駅ジェニックふくおか #20
平成筑豊鉄道 金田駅伝えたい 文化の魅力 NEO No.20
載金作家 江里朋子

©Marco Berggreve



©Ayako Yamamoto/UMLLC



©森田裕之

チケット発売情報

最新のチケット発売情報は
こちらのQRコードからCheck!!アクロス福岡チケットセンター(10:00~18:00)
☎092-725-9112

好評発売中

11/3 13:00 福岡市バレエ協会 バレエフェスティバル2019

会 福岡シンフォニーホール 料 全席自由¥4,500(当日¥500UP)
●指揮/福田一雄
●演奏/九州交響楽団
●出演/福岡シティ 川副バレエ学苑、習田バレエ研究所 ほか

11/9 14:00 九州交響楽団 第19回名曲・午後のオーケストラ
マルディロシアン・タクトが奏でる北欧音楽

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥6,000 A:¥5,000 B:¥4,000(学生:¥1,500)
●指揮&ピアノ/ヴァハン・マルディロシアン
●曲目/シベリウス:交響詩「フィンランディア」 他

11/12 19:00 ラファウ・ブレハッチ ピアノリサイタル

会 福岡シンフォニーホール 料 全席指定:¥6,000(学生券:¥3,000)
●曲目/モーツァルト:ロンド K.511 ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第2番
シューマン:ピアノ・ソナタ 第2番
ショパン:4つのマズルカ 第14番~第17番 他

11/13 12:00 アクロス・ランチタイムコンサートvol.76
大萩康司&上野芽実 ギター・デュオ

会 福岡シンフォニーホール 料 全席指定¥1,000
●曲目/ソル:幻想曲「二人の友」 タレガ:アルハンブラの想い出
ブローウェル:祭りのあるキューバの風景 藤井真吾:ラプンディ・ジャパン 他

11/16 18:00 ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団

会 福岡シンフォニーホール 料 GS:¥43,000 S:¥36,000 A:¥30,000 B:¥24,000 C:¥18,000(学生:¥9,000)
●指揮/スーピン・メータ
●曲目/ブルクナー:交響曲 第8番「ノヴァーク版 第2稿(1890)」

11/23 15:00 味の兵四郎PRESENTS
能と声明「大般若」

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥6,000 A:¥4,000(学生券:¥2,000)
●演出/狂言「宗論」 山本東次郎(人間国宝) 他
真言宗声明 九州真言宗教師連合法親会
能「大般若」 観世喜正 他

11/28 19:00 マリンスキー歌劇場管弦楽団

会 福岡シンフォニーホール
料 GS:¥22,000 S:¥20,000 A:¥18,000 B:¥16,000 C:¥14,000(学生券:¥7,000)
●指揮/ワレリー・グルギエフ ヴァイオリン/五嶋龍
●曲目/シchedリン:お茶目なチャストゥシカ チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲
ショスタコーヴィチ:交響曲 第5番

12/14 15:00 古澤巖&ベルリン・フィルハーモニー ヴィルトゥオーゾ2019

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥7,500 A:¥6,500 B:¥5,500(学生:¥3,500)
●曲目/ロベルト・ディ・マリーノ:マリーノコンチェルトより 他

12/23 19:00 九州交響楽団 第九公演

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥6,000 A:¥5,000 B:¥4,000(学生:¥1,500)
●指揮/小泉和裕
●曲目/ベートーヴェン:交響曲第9番「合唱付き」

12/24 12:00 アクロス・ランチタイムコンサートvol.77
オペレッタ「Che bella vita!」~嗚呼、すばらしき珍生!~

会 福岡シンフォニーホール 料 全席指定¥1,000
●テノール/青柳素晴 他
●曲目/ヴェルディ:歌劇「椿姫」より「乾杯の歌」 他

“とくべつ”が集まる、29の専門店。 ←アクロス福岡地下2階から地上3階

ACROS SQUARE

地下2階フロア物販店ご紹介

アクロス商店街 Q facebookもチェック!

ファッション・雑貨
PORTO-130ヨーロッパ輸入食器専門店
Sohbiウィッグ・かつら専門店
ユキギャラリー・ジュエリー・ファッション
GTギャラリー革製品・アクセサリー・タタ作品
GTマイスター 田中民芸ファッション・雑貨
イタリア直輸入 コローレファッション・小物
DRAMA by OKUMAN

ワレリー・ゲルギエフ指揮

マリインスキー歌劇場 管弦楽団

芸術総監督・首席指揮者
ワレリー・
ゲルギエフ

ヴァイオリン
五嶋龍

©E. Miyoshi

オール・ロシア・プログラムで魅せる ゲルギエフ&マリインスキー歌劇場管

ロシアには長い歴史を有するオーケストラが数多くあるのだが、その中でも本当に歴史的に重要なオーケストラと言えるのが、サンクトペテルブルクで活躍するマリインスキー歌劇場管弦楽団である。オペラとバレエ専門の劇場として1860年に開設されたマリインスキー劇場ではチャイコフスキの有名な3大バレエ曲が初演され、さらにはオペラの名作「スペードの女王」もこの劇場で初演された。指揮者のゲルギエフは福岡でももうおなじみの存在と言えるが、彼の出発点となったのもこのマリインスキー劇場である。ゲルギエフは1988年にこの劇場の芸術監督となり、1996年には総裁となっている。オーケストラと指揮者の関係は深く、長い。さて、今回の演奏曲目はすべてロシアの作曲家によるオール・ロシア・プログラムだ。高名なバレリーナ、マイヤ・プリセツカヤの夫としても有名な作曲家ロディオン・シチュドリンの「管弦楽のための協奏曲第1番」である。お茶目なチャストゥーシカ「から始まるが、これはちょっとジャズ風味を加えた愉快な作品で、時にはアンコール曲として演奏されることもある。

そしてチャイコフスキのあまりにも有名な「ヴァイオリン協奏曲」が続く。ソリストには五嶋龍を招くが、この意外な組み合わせにも注目したい。チャイコフスキの「ヴァイオリン協奏曲」は作曲家がロシアではなく、スイスに滞在していた時に作曲された作品である。作曲家の友人であるヴァイオリニスト、コテックが初演されたばかりのラロの「スペイン交響曲」(ヴァイオリン協奏曲第2番)をチャイコフスキに見せたところ、それにインスピレーションを得て一気に書かれたとされる。音楽にはロシア的な印象もあるが、情熱的で明るい部分には、充実していたスイス時代のチャイコフスキの別の一面が見えてくる。ヴァイオリンのテクニクとしてはかなり難しいものを要求する作品で、さまざまな聴かせどころがある。

メインには20世紀ロシアを語る上で欠かせない作曲家であるショスタコヴィチの「交響曲第5番」が置かれる。作曲当時のソヴィエトの政治体制との軋轢がよく取りざたされる作品であるが、最近では、より作品の内面を考察した演奏が試みられることも多い。そう

いう点で、21世紀的な視点からゲルギエフとマリインスキー歌劇場管弦楽団がどうこの作品に取り組むのか、演奏に注目したい。いずれにしても、ずっしりとした手応えのあるコンサートになりそうである。

公演情報

日時	11月28日[木]	19:00開演
会場	福岡シンフォニーホール	
料金	GS席22,000円 S席20,000円 A席18,000円 B席16,000円—C席14,000円(学生券7,000円)	
曲目	シチュドリン:お茶目なチャストゥーシカ チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 ショスタコヴィチ:交響曲 第5番	

PROFILE

片桐 卓也(かたぎり たくや)
1956年福岡県生まれ。音楽ジャーナリストとして「音楽の友」「モーストリック」誌などに執筆を続けるほか、NHK・FMJ・WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。

出演者インタビュー

ヴァイオリニスト 五嶋龍

指揮者ワレリー・ゲルギエフ氏とその手兵マリインスキー歌劇場管弦楽団との共演に今からワクワクしています。

僕にとって宇宙の中の地球という惑星から発信するにふさわしいオーケストラ、そして僕の音楽を作り上げてくださる人と共演できる機会をいただいていたと思っています。お客さまには「忘却にして永遠に刻まれる時を思いっきり楽しんでいただきたいです。」

今回演奏される「ヴァイオリン協奏曲」は、抒情的であり、華やかでもありと、チャイコフスキらしい曲が多いに感じられる名曲ですね。

曲全体に、いくつもの抒情的メロディーが紡がれている曲ですから、繊細さを含めてノリがいい半面、冒頭に流れる序奏の部分で示される大地の匂いが曲のベースにあります。そのフィリングを最後まで持続したうえで自由に演奏することは簡単なことではありません。最初から最後までのをじっくりと聴いていたいです。

この曲を最初に演奏したときのことは覚えていませんが、きっと奏法など未熟だったころだと思います。ですが、毎回「嬉しく弾いていた曲の一つであることは確かです。以前の録音などを聴くと、「へえ、今だったらこんなふうに弾きたらうな」と思ったり、「そうかそうか」と納得させられたりしますね。

以前に「いろんな人の未来に影響する何かに、「音楽」でかわっていきたく」と語っておられましたが、今も変わらないでしょうか。

自分は海辺の砂の一粒にも足りない存在かもしれない。地球を支える一粒が波に洗われて消えゆく、実に頼りないけれども貴重な一瞬です。その間に自分の行動がわずかでも周りの人の人生の刹那に愛着を感じてもらったことができたと思います。難しいかもしれませんが、でもトライは続けます。音楽を通して社会的に影響を及ぼすことはできなくても、ある人たちに慰めになるのも事実ですから、自分なりに自分のために続けるでしょう。

福岡のファンの皆さまにメッセージをお願いいたします。

いつも熱く、エネルギーに迎えてくださるアクロス福岡の皆さま。今回は、ツアー初日に行きます。僕と一緒に令和元年を締めくくり、地に足がついた新年が迎えられよう、アクロス福岡から僕を送り出してください！

五嶋龍(ヴァイオリン)

Goto Ryu

7歳でPMFにてパガニーニのヴァイオリン協奏曲第1番を演奏し楽壇デビュー。幼い頃から「五嶋龍のオデッセイ」はじめ多くのメディアで取り上げられ、「題名のない音楽会」の司会などで注目を集める。今日、世界屈指のオーケストラ、芸術家たちとの共演、リサイタルに併せ、国際文化交流・教育・社会貢献活動を国内外に展開し、また空手家、企業家としての顔も持つ。

録音はドイツ・グラモフォン専属契約/ユニバーサルクラシックスよりリリース。使用楽器は日本音楽財団より貸与の1722年製のストラディヴァリウス「ジュピター」。ハーバード大学(物理学専攻)卒業。ニューヨーク生まれ・在住。

アイコンの説明: 🏠 会場 🕒 時間 💰 料金 👤 出演・講師 📌 テーマ・内容 🎵 曲目・演目

11/13 **アクロス・ランチタイムコンサートvol.76**
大萩康司&上野芽実ギター・デュオ

M
音楽

小説「マチネの終りに」の映画化で人気が再燃!! 今一番、クラシック・ギターが熱い!!

ランチタイムにランチ価格にて、シンフォニーホールで音楽をお楽しみいただく「ランチタイムコンサート」。今回は、人気と実力を兼ね揃えたギタリスト大萩康司と、ギター界期待の新人 上野芽実のギター・デュオをお届けいたします。

注目の一曲である藤井真吾の「ラプソディ・ジャパン」は、日本の抒情歌がメロデー仕立てに構成されており、「日本のクラシック音楽」を聴かせる名曲です。

クラシック・ギター界を牽引する二人の熱い演奏にご期待ください!!

🏠 福岡シンフォニーホール
🕒 12:00開演
💰 全席指定1,000円
🎵 F.ソル:幻想曲「二人の友」op.41
I.アルベニス:
12の性格的な小品集より
“朱色の塔”
F.タレガ:アルハンブラの想い出
L.ブローウェル:
祭りのあるキューバの風景
L.ブローウェル:11月のある日
藤井真吾:ラプソディ・ジャパン



11/23 **アクロス福岡開館25周年記念**
味の兵四郎PRESENTS 能と声明「大般若」

M
音楽

経典を求めシルクロードへ
能と声明により描かれる三蔵法師の物語

「大般若」は、唐僧玄奘三蔵法師が天竺へ向かうシルクロードを舞台にした、スペクタクルな「能」です。

この演目は当時の「風流能」と呼ばれるもので、出典は不明ですが永享年間(1400年代)「玄奘三蔵絵(絵巻物)」が流布していることから、この頃の制作と考えられています。昭和58年(1983年)に復曲初演されるまで約550年間消失していました。このような演目を「復曲能」とも言います。

今回は「真言宗声明」と融合した新たな能楽の世界をお楽しみください。

【あらすじ】

三蔵法師が大般若経を伝来しようとしてシルクロードから天竺へ向かう途中、西域の流砂河に差し掛かる。流砂河と向こう岸の葱嶺(中央アジア・パミール高原の中国名)を超えることは困難であり、この河の主である深沙大王が志を試すため、前世で三蔵の命を7回奪っていたと怪しい男に告げられる。しかし、今度こそ経典を与えようと言って男は姿を消す。すると、三蔵の前に菩薩が現れて舞樂を奏し、大龍、小龍が三蔵を拝する中に深沙大王が現れる。深沙大王が大般若経を授け、守護神になることを約束すると流砂河は二つに割れ、三蔵は渡って行く。



🏠 福岡シンフォニーホール
🕒 15:00開演[終演予定17:30]
※開演前に能「大般若」の解説があります。(14:40~14:55)
💰 S席6,000円 A席4,000円(学生券2,000円)
🎵 第一部
狂言「宗論」 出演/山本東次郎(人間国宝) ほか
真言宗声明 出演/九州真言宗教師連合法親会
唄 散華 表白 大般若転読 称名禮 ほか
第二部
能「大般若」 出演/観世喜正 ほか

入場無料

11/7 **アクロス福岡フロアコンサート vol.491**

M
音楽

🏠 コミュニケーションエリア
🕒 12:15~13:00
🎵 フルート:伊藤天明 オーボエ:岩崎香奈
クラリネット:中島みどり
ファゴット:國頭彩 ホルン:新田健太郎
🎵 ブーランク:ノヴェレット ハ長調
ハイドン:ディヴェルティメント 変ロ長調 ほか

11/21 **アクロス福岡フロアコンサート vol.492**

M
音楽

🏠 コミュニケーションエリア
🕒 12:15~13:00
🎵 西日本オペラ協会
ソプラノ:松竹玲奈、坂井里衣 ピアノ:榎元圭
🎵 ブッチーニ:オペラ「ラ・ボエーム」より
〈私が街を歩けば〉
オペラ「蝶々夫人」より〈ある晴れた日に〉
ヴェルディ:オペラ「リゴレット」より
〈慕わしい人の名は〉 ほか

11/10 **アクロス福岡ミュージアムコンサート in 九州歴史資料館**

館外
イベント

🏠 九州歴史資料館(小郡市三沢5208-3)
お問い合わせ ☎ 0942-75-9575
🕒 ①13:30 ②15:00
🎵 パーカッション/山口大輔、八谷和歌子、藤田一行
🎵 エルガー:愛の挨拶
わらべ歌:ずいずいづつころばし ほか
関連展覧会 特別展「久留米—その歴史と文化—」

今月の おすすめ イベント

Music & Culture
Must-see events

アクロス・文化学び塾

九州山口地域の美術館、博物館で開催される催し物のレクチャー講座!
🏠 セミナー室2 🕒 14:00~15:30(要事前申込・先着70名) 💰 500円

C
文化

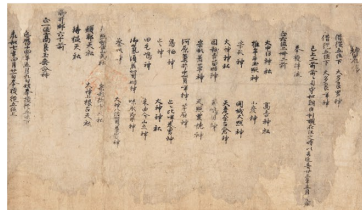
11/2 古代の久留米

古代久留米の姿に迫る!

飛鳥・奈良・平安時代(7~12世紀)の久留米は、現在の福岡県南部にあった筑後国の国府が置かれ、筑後国の中心地でした。筑後国府が置かれる以前から、久留米の周辺には、豊かな水田の生産力を背景に、筑紫君、水沼君、嶺県主、的臣といった古代豪族が栄え、筑後川や有明海沿岸の水上交通を掌握し、中国南部や百済との交流もありました。

九州歴史資料館で開催される特別展では、「久留米の地宝」高良大社「神子栄尊」近代洋画「伝統工芸」という5つのテーマで久留米の歴史と文化をご紹介します。

本講座では、豪族たちの活動や彼らが信仰した高良神、筑後国府による律令制の地域支配や国府の遺跡の様子についてお話しします。



【福岡県指定有形文化財】
筑後国神名帳(部分)(944年 高良大社所蔵)

🎤 酒井芳司
(九州歴史資料館・学芸調査室 企画主査 学芸員)

展覧会 特別展/久留米 — その歴史と文化 —
場所/九州歴史資料館
会期/2019年10月12日(土)~2019年12月8日(日)

11/9 聖母マリアの芸術と神学

キリスト教における聖母マリアの存在と芸術作品とは?

聖母マリアは、キリスト教世界においてとりわけ親しまれ、崇敬されてきた存在のひとつです。キリスト教は、その長い歴史の中で、聖母を主題とした数多くの芸術作品を生み出してきました。それらの芸術作品は、時代や地域によって異なる多様性を示す一方で、聖母にまつわる神学、すなわちマリア神学(Mariology)を共通の土台としています。たとえるならば、一本の原木の根と幹、そして幾重にも分かれた枝がマリア神学であり、そこに咲いている美しい花々が聖母の芸術なのです。

西南学院大学博物館では、このような聖母を主題とするさまざまな芸術を、その源泉であるマリア神学とともにご紹介する特別展を開催します。本講座では、聖母マリアとはどのような存在であるかを論じているマリア神学と、展覧会に出品している聖母芸術の数々についてお話しします。



🎤 下園知弥
(西南学院大学博物館・博物館教員) エルサレムスカヤの聖母
(1816年 西南学院大学博物館蔵)

コミュニケーションエリアにて関連展示あり(詳細P7)

展覧会 特別展/聖母の美 — 諸教会におけるマリア神学とその芸術的展開 —
場所/西南学院大学博物館
会期/2019年11月1日(金)~2020年1月25日(土)

11/12 ラファウ・ブレハッチ ピアノリサイタル

M
音楽

より深みを増したピアノイズム、圧巻の演奏がここに。古典派から得意のショパンまで。

ラファウ・ブレハッチは、ポーランド出身の2005年ショパン国際ピアノコンクール優勝者。ショパンを生んだポーランドが誇るピアニストです。おなじくポーランドが生んだカリスマ・ピアニスト「クリスチャン・ツィメルマン」らによる薫陶も受け、世界的な活躍を続けています。

過去のリサイタルでは、オール・ショパン・プログラムにより特別な存在感を放ったブレハッチ。前回2017年10月の福岡公演ではJ.S.バッハやベートーヴェンも披露し、その豊かな芸術性を知らしめました。今回のリサイタルでも、モーツァルトやベートーヴェンの傑作ソナタを選択するなど、ピアニストとしての充実ぶりを感じさせます。そして得意のショパンからはマズルカとポロネーズを披露。どちらもポーランドの民族舞踊のための曲ですが、ポーランド人にとっては特別な曲。ショパンの祖国を想う気持ちと、ブレハッチの音楽性がどのようにシンクロするのかに期待が高まります。

幼きころは教会に通いオルガニストになりたかったと言うブレハッチ。今は世界的ピアニストとして充実の時を迎えています。古典派からショパンへと続く音楽をどのように魅せてくれるのか。軽やかでありながらも、優美で芯のあるタッチは聴く者の心を掴んで離すことはないでしょう。この秋、福岡シンフォニーホールでそのピアノイズムを心ゆくまで味わってみてください。

🏠 福岡シンフォニーホール
🕒 19:00開演
💰 全席指定6,000円(学生券3,000円)
🎵 モーツァルト:ロンド K.551
モーツァルト:ピアノ・ソナタ 第8番
ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第28番
シューマン:ピアノ・ソナタ 第2番
ショパン:4つのマズルカ 第14番~第17番
ショパン:ポロネーズ 第6番「英雄」



コミュニケーションエリア 1階

10:00～18:00(最終日16:00まで)

市町村、学校、文化団体などの作品展やイベントPR等企画展を開催しています。



10/28(月) ▶ 11/3(日・祝)

舞鶴園高齢者創作講座
「博多伝統おきあげ教室」作品展

福岡市立老人福祉センター舞鶴園で開催中の高齢者創作講座「博多伝統おきあげ教室(講師/清水裕美子)」の創作活動の様子や作品をご紹介します。(約15点展示)

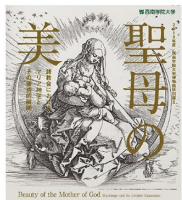


主催 福岡市立老人福祉センター舞鶴園

11/4(月・振) ▶ 11/10(日)

特別展「聖母の美―諸教会における
マリア神学とその芸術的展開―」

キリスト教の長い歴史において、イエス・キリストの母である聖母マリアは、教派を超えて、国境を超えて、広く崇敬されてきました。本展示では、キリスト教の長い歴史の中で発展してきた聖母の芸術と、その芸術の源泉である言説(マリア神学)をご紹介します。(約15点展示)



関連講座あり(詳細P4)

主催 西南学院大学博物館

11/11(月) ▶ 11/17(日)

南北コリアと福岡の
ともだち展2019

子どもの絵の交流展。福岡の子ども(日本人や在日コリアン)の絵を、朝鮮半島の子どもとの絵とともに展示します。(約100点展示)



主催 南北コリアと福岡のともだち展実行委員会

11/18(月) ▶ 11/24(日)

西区まると博物館「西区の宝」パネル展

市民ボランティア団体「西区まると博物館推進会」では、区内の地域資源を「西区の宝」と位置づけ、魅力的なまちづくりを行っています。自然や歴史、文化などさまざまな西区の魅力を紹介します。(約50点展示)



主催 西区まると博物館推進会

11/25(月) ▶ 12/1(日)

南障がい者フレンドホーム絵画教室「二人展」

南障がい者フレンドホームで開催している絵画教室の作品展です。今回は「個人」にスポットをあてた創作意欲あふれる、一つ一つのこもった作品を展示します。(約20点展示)



主催 福岡市立南障がい者フレンドホーム

メッセージホワイエ 2階

10:00～18:00(最終日16:00まで)

開催初日は搬入日のため、開場時間の遅れが多少生じることがあります。個人やグループの絵画、写真など、壁面を利用した作品展を週替わりで開催しています。



10/28(月) ▶ 11/3(日・祝)

ねこが見た車窓の風景

動物をデザイン的に表現した作品を約30点展示します。絵を描いている自分自身がしあわせな気持ちでいっぱいになります。見てくださる方々も同じ気持ちになっていたただたうれしく思います。

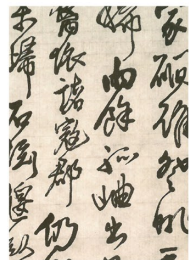


主催 島屋こうすけ

11/4(月・振) ▶ 11/10(日)

王羲之を基に漢字書の展開

書聖 王羲之の蘭亭序・十七帖を学び、中国の書人を参考に創作しています。メンバー5名がそれぞれの感性で表現した作品を10点展示します。日ごろの書作活動の成果をぜひご覧ください。



主催 羲之五人会

11/11(月) ▶ 11/17(日)

美のかたち～fusion～

季節の移ろいや自然のはかなさ、また人々の思いや願いを美のかたちにしたいと思い、水墨画や手描き染めで表現しています。今回は、自分がとても勇気づけられた御仏の絵や、山笠に飾られる切木牡丹などを描いた作品を約15点展示します。

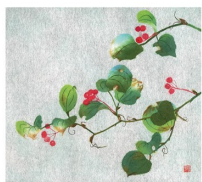


主催 沙伽羅

11/18(月) ▶ 11/24(日)

和紙ちぎり絵

和紙のもつ風合いと濃淡色を生かし、ひとつひとつ手でちぎりながら絵にしています。元気なシルバーメンバー7名が、自由な感性で表現した作品を約30点展示します。のびやかでやさしい雰囲気をお楽しみください。



主催 荒木繁子

11/25(月) ▶ 12/1(日)

第2回水彩画二人展

学生時代はギター、退職後は水彩画を共通の趣味とする二人の作品展です。福岡市と糸島市の教室でそれぞれ学び、さらなる飛躍を目指して開いた展示会から3年、第2回目となる今回は約30点の作品を展示します。



主催 田中昭弘・柴田敏

匠ギャラリー

2階

10:00～18:00

(初日12:00から最終日16:00まで)

展示販売



人形の部で初めて国指定伝統的工芸品に指定された博多人形は、長い歴史を誇っています。博多では約800年前から素焼き

11/25(月) ▶ 12/1(日)

博多人形「子」の干支と正月飾り縁起物展

実演 博多人形の彩色

主催 博多人形商工業協同組合(福岡市博多区)

新年にふさわしい干支や縁起物人形

人形を愛でる習慣があったと伝えられています。慶長6年(1601年)黒田長政が筑前入府の際に集められた職人が博多人形の地下をつくり、江戸時代後半、名工たちの作品により博多人形が全国的に有名になりました。明治時代、パリ万国博覧会への出品で高い評価を得て、日本を代表する人形になった経緯があります。素焼きを着色し、土のぬくもりを表現。きめ細かい掘り込みは独特の美しさにあふれています。その作品で、能、歌舞伎、美人や武者物、縁起物など多岐にわたっています。

博多人形商工業協同組合の副理事で、後藤博多人形株式会社代表の後藤達朗さんにお話を聞くと「現在、30歳から80歳代まで約80名の博多人形師が活動しています。今までの作品に加え、インバウンド向けに博多人形ガチャ、福かぶり猫のほか、6月に行われた『G20福岡』では参加国の旗などをイメージしたお福人形を29体制作しました」。各国の参加者が喜んでくれたお福人形は、8月に一般公開され大きな話題になりました。

今回の「博多人形 子の干支展」は恒例の展示会。「アクロス福岡が開館した1995年から子の干支展を開催していて、早いもので25回目になります。毎年楽しみに来場していただける方たちも多く、私たちも力が入ります」と後藤さん。子の干支人形は新作に加え、今までの作品をアレンジしたものも出品。その他、正月縁起物や戎人形、大黒人形が展示・販売されます。ぜひ、ご来場ください。



10/28(月) ▶ 11/3(日・祝) 第56回博多人形作家協会新作展

実演 博多人形の制作

主催 博多人形作家協会 川崎修一(代表)(福岡市中央区)

11/4(月・振) ▶ 11/10(日) 工作小屋moku-ren木の器展

体験 カuttingボード作り 1,000円 ①11:00～②14:00～

主催 品川雅男(糸島市二丈)

11/12(火) ▶ 11/17(日) 小石原焼陶器組合青年部展～わんもの～

※初日10:00から

実演 ロクロを使った制作

主催 小石原焼陶器組合青年部(朝倉郡東峰村)

11/18(月) ▶ 11/24(日) 上野焼 梶原陽光作陶展

体験 小皿の絵付け 1,600円

※作品は焼成後、着払いにてご自宅にお送りします。

主催 上野焼 梶原窯(田川郡福智町)



匠ギャラリーでは、週替わりで行う企画展のほか、福岡県の国・県指定の伝統工芸品も常設で展示しています。社会科見学も行っていますので、お気軽にお問い合わせください。



アクロス福岡公式Instagram @acros_fukuoka

匠ギャラリー企画展の作品やイベント情報などを紹介しています。気軽にフォロー＆いいね！してくださいね♪

2階 イベントホール

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
11/3(日・祝) 12:00～15:00	飛鳥未来高等学校 文化祭2部 発表会	飛鳥未来の生徒が協力して発表会を実施いたします。楽しみにお越しください。	入場無料 関係者のみ 飛鳥未来高等学校 文化祭担当 宮崎滋庸 Tel.092-434-7181
4(月・振) 13:00～15:00	エレクトーン60周年記念 富岡ヤサエレクトーンコンサート	60年の進化を遂げ、さらに表現力豊かに、言葉もしやべるエレクトーン。圧倒的なライブパフォーマンスで初めての方でも楽しめます。	¥3,000 ペア:¥5,000(前売りのみ) (全席自由) ヤマハミュージック 福岡店 Tel.092-752-0626
9(土) 10:00～16:30	九州・沖縄ブロック大会	テーマ/ケア再考・認知症とともによりよく生きる未来	学会費:非会員/¥10,000 会員/¥8,000 (一社)日本認知症ケア学会 Tel.03-5206-7431
12(火)～13(水) 12日 13:00～17:30 13日 9:00～16:30	日本の木の家づくりサミットin博多 「地域工務店の生き残り方」	先人が遺した伝統と技を受け継ぎ、発展しながら未来を切り開く。地域工務店が生き残るためにするべき事を考える全国会議です。	一般:¥28,000 会員:¥23,000 (全席指定) NPO法人環境共棲住宅 地球の会 Tel.06-6292-8121
16(土) 11:00～12:00	第22回福岡県農林水産まつり表彰式典	県内農林水産業の発展に功績のあった方を表彰します。	入場無料 福岡県農林水産まつり事務局 (福岡県園芸振興課内) Tel.092-643-3486
24(日) 16:00～19:00	#STRONGHEARTS OWEアクロス福岡大会	出演者/CIMA、T-Hawk、リンダマン、鬼塚一聖、上海OWE	一般¥8,640 特別リングサイド¥7,560 指定A:¥5,400 指定B:¥4,320 株式会社W Tel.078-360-3677
26(火) 18:30～21:00	全日本プロレス ～2019世界最強タッグ決定リーグ戦・福岡大会～	プロレス界の冬の風物詩である世界最強タッグ決定リーグ戦が今年も福岡で開催!! 地元福岡出身の宮原健斗の闘いに注目!!	特別リングサイド¥8,000 リングサイド¥6,000 A席:¥5,000 B席:¥4,000 オールジャパン・プロレスリング株式会社 Tel.045-532-6701
30(土) 11:00～17:00	キャリアス就活フォーラム インターンシップ&仕事研究 福岡会場	インターンシップ・業界研究・仕事研究のための合同説明会。入場無料・私服参加OK・入退場自由。全学年・全学科対象のイベントです。	入場無料 株式会社キャリアス就活フォーラム事務局 Tel.092-473-3392(平日9:00～17:30)

4階 国際会議場

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
11/3(日・祝)～4(月・振) 9:30～18:00	第22回日本アロマセラピー学会学術総会	「未来にはばたくアロマセラピー」と題し、アロマセラピーの可能性に迫ります。	学会費:非会員/¥12,000 会員/¥10,000 (当日¥2,000UP)(全席自由) 第22回日本アロマセラピー学会学術総会事務局 Tel.03-6264-9071
6(水) 13:30～17:30	九州SDGs経営推進フォーラム	SDGsに関心のある地域企業・自治体・支援機関などを対象に、SDGs経営の意義・取組事例などについて講演を行います。	入場無料 九州経済産業局 企画課 Tel.092-482-5414
9(土) 10:00～16:30	九州・沖縄ブロック大会	テーマ/ケア再考・認知症とともによりよく生きる未来	学会費:非会員/¥10,000 会員/¥8,000 (一社)日本認知症ケア学会 Tel.03-5206-7431
16(土) 9:55～16:20	FOSS研鑽会115回25周年記念講演会	減菌と感染についての講演会を行います。	¥3,000(全席自由) 産業医科大学病院 富永 Tel.093-603-1611

2階 交流ギャラリー

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
11/1(金)～3(日・祝) 10:00～17:00 (最終日16:00)	第27回ふくおか県民文化祭2019 押花フェスティバル	押花を使った額作品や身近な小物など、約200点展示します。また、当日参加できる体験コーナーもあります。ぜひお立ち寄りください。	入場無料 押花フェスティバル実行委員会 田中綾子 Tel.092-806-1082
8(金)～9(土) 10:00～17:00	第23回九州由源展	文化功労者・尾崎色鶴社中の九州由源会員60名による書道作品60点を展示して、書の核心と魅力にせまります。ぜひご覧ください。	入場無料 九州由源(生原紫瀨) Tel.0947-46-3392
15(金)～20(水) 10:00～20:30 (初日13:00～最終日17:00)	「核兵器なき世界への連帯展」福岡展	核兵器の問題を環境やジェンダーなどの視点も含めて紹介し、廃絶に向けた連帯を訴えます。被爆物品も展示。20ヵ国90都市で開催。	入場無料 創価学会「核兵器なき世界への連帯展」福岡展 実行委員会 担当 中村 Tel.092-624-5240

※このスケジュールは、2019年9月20日現在の情報です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。 ※施設利用お問い合わせ(10:00～18:00) Tel.092-725-9113

2019年就航!! アマデウス・スター号で航く
クリスマスに輝くドナウ川クルーズ& 珠玉の音楽紀行10日間

2019年12月8日(水)出発 (2名以上/1人乗) **798,000円** **ウィーン2泊** **ドナウ川クルーズ船内6泊**

12月9日 ～楽友協会(大ホール)～
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団
指揮: R.ムーティ ピアノ: R.ブッフビンダー
ベートーヴェン(ピアノ協奏曲 第5番「皇帝」)
レスピーギ(ローマの松)ほか

12月10日 ～ウィーン国立歌劇場～
モーツァルト《魔笛》
指揮: J.コンロン
出演予定: A.シャーガー、A.キャロルほか

※**レーゲンスブルク大聖堂でパイプオルガン特別演奏会をお楽しみいただけます!**

※燃油サーチャージ、国内空港使用料、保安サービス料および現地空港諸税が別途必要となります。

華麗なるメトロポリタン・オペラ!
クリスマスに輝くニューヨーク6日間

2019年12月11日(水)出発 (2名以上/1人乗) **ニューヨーク4泊**

1公演鑑賞お1人様 **468,000円** 2公演鑑賞お1人様 **488,000円**

～下記いずれかの1公演、または2公演鑑賞をお選びいただけます。～

12月13日 ～メトロポリタン歌劇場～
R.シュトラウス《ばらの騎士》
指揮: S. ヌルトル
出演予定: C. ニーランド、M. コジェナーほか

12月14日 ～メトロポリタン歌劇場～
モーツァルト《フィガロの結婚》
指揮: A. マナコルダ
出演予定: L. ビサローニ、N. シェエラほか

※「**メトロポリタン美術館見学プラン**」もごございます(追加代金10,000円)。
※上記のほか、◆メトロポリタン歌劇場「**ルタヴィッドセン&A.アントネン**」出演 **チャイコフスキー**(スベードの女王) ◆**アンパサダー劇場 ミュージカル(シカゴ)**の鑑賞も可能です。(別料金)

～ 上記のほかにも多数のツアーがございます。お問合せください。～

●音楽・美術ツアーデスク 受付:(月)～(金)9:30～17:30 旅行企画・実施 **船間トラベル株式会社**
0120-319-105 FAX.03-5213-8494 〒101-8422 東京都千代田区神田神保町2-2 (徒歩5分ビル)

1階 福岡シンフォニーホール

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
11/3(日・祝) 13:00～15:40	バレエフェスティバル2019	福岡で活躍するバレエスタジオが合同でステージを作り上げるバレエの祭典です。	¥4,500(当日¥500UP・全席自由) 福岡市バレエ協会 Tel.092-821-6557
4(月・振) 17:00	サラ・オレイン CONCERT2019	3オクターブを超える音域と1分の1ゆらぎと呼ばれる癒やしの効果が含まれる歌声は、多くの人を惹き付けてやみません。	S席:¥7,000 A席:¥6,000 BEA Tel.092-712-4221
6(水) 13:00～15:00	第23期 九州文化塾(第7回)	大至氏の講演 「辛抱十年 墓句の心」 ※講演の前にミニ・コンサートあり	会員のみの九州文化塾事務局 Tel.092-711-7536
8(金) 19:00	FUJITEC presents ケント・ナガノ指揮 ハンブルク・フィルハーモニー管弦楽団	ピアノ/辻井伸行 曲目/ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第5番《皇帝》 ブラームス:交響曲 第1番 他	S席¥19,000 A席¥16,000 BS席¥13,000 C席¥11,000 D席¥7,000 KBCチケットセンター Tel.092-720-8717(平日10:00～18:00)
9(土) 14:00～16:00	九州交響楽団 第19回 名曲・午後のオーケストラ マルティロシアンのタクトが奏でる北欧音楽	指揮&ピアノ/ヴァハン・マルティロシアン 曲目/シベリウス:交響詩「フィンランディア」作品26 グリーグ:ピアノ協奏曲 イ短調 作品16 組曲「ペール・ギュント」第1番、第2番	S席:¥6,000 A席:¥5,000 B席:¥4,000 学生¥1,500 車椅子席¥4,000(限定4席) 九響チケットサービス Tel.092-823-0101
10(日) 14:00～16:00	福岡市医師会オーケストラ 第7回定期演奏会	指揮/伊藤博仁 曲目/ヒンデミット:「ウェーバーの主題による交響的変奏」 ドヴォルザーク:「交響曲第6番」 他2曲	¥1,000(全席自由) なんり小児科クリニック Tel.092-683-1303
12(火) 19:00	福岡・音楽の秋フェスティバル2019 ラファウ・ブレハッチ ピアノリサイタル	曲目/ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第28番 シューマン:ピアノ・ソナタ 第2番 他 (詳細はP4をご覧ください)	¥6,000(学生券:¥3,000)(全席指定) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
13(水) 12:00～13:00	アクロス・ランチタイムコンサート vol.76 大萩康司&上野芽実ギター・デュオ	曲目/ノルム:幻想曲「二人の友」 藤井真吾:ラプソディ・ジャパン 他 (詳細はP5をご覧ください)	¥1,000(全席指定) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
14(木) 18:00～19:30	九州市民大学第33期講座 11月講演会	講師/高田 明氏(株式会社A and Live代表取締役) (「ジャパネットたかた」創業者) テーマ/夢持ち続け日々精進	会員以外:¥3,000(全席自由) (1016より事務局チケットのみにて、枚数に制限あり) 九州市民大学事務局 Tel.092-714-0066
15(金) 17:00～21:00	福岡第一高等学校音楽科定期演奏会 (吹奏楽部第30回定期演奏会)	音楽科生徒による独奏・合奏・吹奏楽のコンサート。 ゲスト/NHK交響楽団トロンボーン奏者:古賀 光(本校卒業生)	一般:¥1,000 学生:¥800 (全席自由) 福岡第一高等学校 音楽科 Tel.092-562-4500
16(土) 18:00	福岡・音楽の秋フェスティバル2019 ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団	指揮/ズービン・メータ 曲目/ブルクナー:交響曲 第8番「ノヴァーク版 第2稿(1890)」	GS席¥43,000 S席¥35,000 A席¥30,000 B席¥24,000 C席¥18,000 (学生券¥9,000) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
17(日) 14:00～16:00	ジョン・ウィリアムズコンサート フィルムミュージックオーケストラ福岡	世界中で愛されているジョン・ウィリアムズの映画音楽を、フルオーケストラのサウンド、オリジナルスコアでお楽しみください。 曲目/「ハリー・ポッターと賢者の石」組曲、ジュラシックパーク、「スター・ウォーズ」組曲 他	¥2,000(全席指定) フィルムミュージックオーケストラ福岡管弦楽団 Tel.070-4078-5260
18(月) 18:30～21:00	福岡工業大学附属城東高等学校 第49回定期演奏会	クラシックからポップスまで幅広いジャンルの音楽を吹奏楽でお楽しみいただけるよう、企画しています。ご来場お待ちしております。	¥1,000(全席自由) 福岡工業大学附属城東高等学校吹奏楽部 幸喜 隆 Tel.092-606-0797
19(火) 19:00～20:40	エコー西高宮合唱団 音楽は遅かな時を超えて	合同合唱「遙かな歩み」 客演指揮/本山秀毅 指揮/松本宏美 ピアノ/小柳厚子 曲目:「ハッシャイ・ソングス」「シューベルトの名曲」 他	¥1,500(全席自由) エコー西高宮合唱団 篠原孝子 Tel.090-2510-5061
22(金) 19:00～21:00	九州交響楽団 第379回定期演奏会 俊英ダレール・アンのフランス音楽	指揮/ダレール・アン ソプラノ/砂川涼子 バリトン/青山 貴 合唱/九響合唱団 曲目/ラヴェル:道化師の朝の歌、組曲「マ・メール・ロフ」、ボレロ フォーレ:レクイエム 二短調 作品48	S席:¥5,700 A席:¥4,700 B席:¥3,600 学生¥1,500 車椅子席¥3,600(限定4席) 九響チケットサービス Tel.092-823-0101
23(土・祝) 15:00～17:30	味の兵四郎PRESENTS 能と声明「大般若」	第一部/狂言「宗論」 真言宗声明 第二部/能「大般若」 ※開演前に能「大般若」の解説があります。(14:40～14:55) (詳細はP5をご覧ください)	S席¥6,000 A席¥4,000(学生券¥2,000) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
24(日) 14:00～16:00	福岡市民オーケストラ 第80回定期演奏会	指揮/福田 隆 曲目/チャイコフスキー:交響曲 第1番「冬の日の幻想」 ムソルグスキー:交響詩「はげ山の一夜」(原典版) シューマン:マンフレッド 序曲	一般:¥1,500 学生:¥500(小学生～大学生) (全席自由) 福岡市民オーケストラ事務局 Tel.080-6423-3366
27(水) 19:00～21:00	Four Elements vol.3「Wind」 小管 優ピアノ・リサイタル	ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲リサイタル・録音の偉業を達成。 2017年始動の四元素をテーマとする新リサイタル・シリーズ第三弾!	¥4,000(学生:¥2,000)(全席指定) NASAコーポレーション Tel.092-714-2727
28(木) 19:00	福岡・音楽の秋フェスティバル2019 マリンスキー歌劇場管弦楽団	指揮/ワレリー・ゲルギエフ ヴァイオリン/玉嶋 龍 曲目/チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 ショスタコヴィチ:交響曲 第5番 他 (詳細はP2、3をご覧ください)	GS席¥22,000 S席¥20,000 A席¥18,000 B席¥16,000 C席¥14,000 学生¥7,000 アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
29(金) 13:00～15:00	第23期 九州文化塾(第8回)	木村大作氏の講演 「誰かがいかなば道はできない」 ※講演の前にミニ・コンサートあり	会員のみの九州文化塾事務局 Tel.092-711-7536
30(土) 19:00～20:30	福岡女子短期大学音楽科 第3回 定期演奏会	合唱やピアノ・声楽・電子オルガン・管楽器による演奏会です。	入場無料 福岡女子短期大学 Tel.092-922-4034

アクロス福岡チケットセンター取扱(Tel.092-725-9112)

託児サービスがあります。ご利用方法は、問い合わせ先にお尋ねください。

(公財)アクロス福岡主催・共催・協賛・協力事業

2階 セミナー室1

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
11/6(水) 13:30~16:00	絵てがみ ひなたぼっこ	絵てがみは描くスリ。受け取る方には見るスリ。楽しく季節の風物を描いています。	入場無料 絵てがみ ひなたぼっこ 西村瑞枝 Tel.090-7395-9620
8(金) 9:30~12:00	野の花庭の花を描く	身近な四季の花を描いてみませんか?初心者でも各人に合わせて指導していきますので自分らしい一枚が仕上がります。	体験可(要予約)・見学自由 TORII絵画造形・TORII Tel.0940-52-4185
13(水) 10:00~12:00	しゅんこうの和紙ざり絵教室	毎月一回開催。NHKの「趣味悠々」で紹介され絵ごころのない人でも制作できる和紙ざり絵教室。生涯学習の仲間に入りませんか。	入場無料 菊竹幸子 Tel.092-891-4997
13(水) 13:30~15:00	茶花教室	季節の野の花で、茶室の床の間から暮らしの空間まで広い範囲の現代の茶花を楽しめます。	入場無料 五葉会 Tel.0952-23-3413
16(土) ①10:00~12:00 ②13:00~15:00	草心流 野の花いけ花教室	月に1回、南阿蘇の草心流野草園で育った野の花を使って、季節感たっぷりないけ花を楽しんでいます。自然の花をお家に取り入れてリラックスしてみませんか。	体験可(要予約)・見学自由 草心流 板垣草人 Tel.090-8510-4220
17(日)・24(日) 10:00~12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む、87年の歴史ある無教会主義のキリスト教集会。毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。(詳細は、福岡聖書研究会ホームページを参照)	入場無料(どなたでもどうぞ) 福岡聖書研究会 秀村 Tel.092-845-3634
19(火) 10:00~16:00	シオザワ友禅／アクロス福岡教室	友禅という伝統の技を今の生活に取り入れてみませんか。あたららしい染めを楽しみましょう。どなたにでもできます。	入場無料(見学可) 田中 Tel.092-926-7152
30(土) 14:30~17:30	ロータスリーフペインティング／ヒマパンジャパン	蓮の葉キャンパスに色を描くアート。歴史から描き方までアドバイスします。手ぶらでご参加できるワークショップです。 要教材費※キャンパスサイズによって異なりますのでお問い合わせください。	要教材費・要事前お問い合わせ ロータスリーフペインティング/ヒマパンジャパン Tel.050-5326-5576 ✉lotusleavespainting@gmail.com

2階 セミナー室2

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
11/2(土) 14:00~15:30	アクロス・文化学び塾 古代の久留米	講師／酒井芳司(九州歴史史料館・学芸調査室 技術主査 学芸員) (詳細はP4をご覧ください)	受講料:¥500(要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば Tel.092-725-9100 ㊦
3(日・祝)・10(日) 10:00~12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む、87年の歴史ある無教会主義のキリスト教集会。毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。(詳細は、福岡聖書研究会ホームページを参照)	入場無料(どなたでもどうぞ) 福岡聖書研究会 秀村 Tel.092-845-3634
6(水) ①13:00~14:30 ②15:00~16:30	①「日本書紀と邪馬台国」 ②特別講座「生殖医学から古代の謎を解く」	①スナノオと大國生命 河村哲夫氏(歴史作家・ふくおかアジア文化塾代表) ②古代のお産を考える② 江本 精氏(特別招へい講師・医学博士)	各回:¥1500(資料代) ふくおかアジア文化塾事務局 Tel.092-692-9115
9(土) 14:00~15:30	アクロス・文化学び塾 聖母マリアの芸術と神学	講師／下園智弥(西南学院大学博物館・博物館教員) (詳細はP4をご覧ください)	受講料:¥500(要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば ㊦ Tel.092-725-9100
12(火) 14:00~15:00	食育の推進実践セミナー	正しい知識を身につけよう!生活リズムで健康に 講師／SOMPOヘルスサポート(株)九州ブロック 管理栄養士 井上須美子	入場無料 (公社)福岡県栄養士会 Tel.092-631-1160
13(水) 14:00~15:30	講座／福岡地方史を訪ねて	テーマ／箱崎釜破故と福岡 講師／石瀬豊美(福岡地方史研究会会長)	¥700 豊山観影会福岡県支部 Tel.092-771-4905
21(木) ①10:30~12:00 ②13:00~14:30	①県民文化大学講座 中国の漢詩を読む〜詩経から毛沢東まで〜 ②県民ふるさと文化講座 福岡の文化を創った国際人たち	①テーマ／唐(中唐・晩唐) 白楽天・杜牧等 講師／正田啓佑氏(福岡女子大学 名誉教授) ②テーマ／山本大作氏と筑豊炭田 講師／森本弘行氏(田川市炭田・歴史博物館前副館長)	各回:¥1,000 (要事前申込・各先着70名) 福岡県文化団体連合会 Tel.092-643-2875
27(水) ①13:00~14:30 ②15:00~16:30	①「日本書紀と邪馬台国」 ②「わたしの古代史講座」	①天孫降臨① 河村哲夫氏(歴史作家・ふくおかアジア文化塾代表) ②魏志倭人伝の音讀 井上悦文氏(ふくおかアジア文化塾特別常任講師)	各回:¥1,500(資料代) ふくおかアジア文化塾事務局 Tel.092-692-9115

3階 こくさいひろば

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
11/24(日) 14:00~16:00	こくさいひろばカフェで世界一周Vol.54 ジンパエ&パレスチナ	さまざまな経験を持つ外国人・日本人講師が、世界各国の生活・文化を紹介します。お菓子やお茶とともに世界の人々と交流できるイベントです。	一般:¥300 カフェ会員・賛助会員:無料 (公財)福岡県国際交流センター Tel.092-725-9200

※このスケジュールは、2019年9月20日現在の情報です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。 ※施設利用お問い合わせ(10:00~18:00) Tel.092-725-9113

大和証券グループ presents

辻井伸行

日本ツアー2020「バラード」

スクリーンビ:ピアノ/ソナタ 第5番 Op.53
シューベルト:4つの即興曲 Op.90, D899
ショパン:4つのバラード

辻井伸行

2020年、辻井伸行、新境地で挑むショパンの最高傑作!

2020年1月24日(金) 19:00開演(18:30開場)

アルモニーサンク 北九州ソレイユホール
(北九州市小倉北区大手町12-3)

料金(全席指定・税込)

プレイガイド

- ・KBCチケットセンター 092-720-8717
- ・アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 093-592-5405
- ・チケットぴあ 0570-02-9999 (コード162-441)
- ・ローソンチケット 0570-084-008 (コード83905)

お申し込みはお問い合わせ KBCチケットセンター 092-720-8717 (平日10:00~18:00)

特別協賛:大和証券グループ オフィシャル・エアライン:ANA 主催:九州朝日放送

1階 円形ホール

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
11/1(金) 14:00	九州交響楽団 目からウロコ! ?のクラシック講座	第379回定期演奏会一俊英ダレ・アン・フランス音楽一(11/22開催)の聴きどころを音楽評論家の高坂葉月さんがお話しします。	入場無料(要予約・先着100名様) 九州交響楽団事務局 Tel.092-822-8855
2(土) 13:00~16:00	さつき会15周年記念演奏会 (株)ヤマミュージックリテイリング天神センター 後援	大人になってから習い始めた器楽演奏発表会です。弦楽器・管楽器・打楽器・鍵盤楽器で演奏します。出演者は30名です。	入場無料 さつき会(会長 鬼塚良治) Tel.090-5283-4365
3(日・祝) 13:00~15:50	音団連ミニこん! ききにこん! あ・ら・かるとコンサート	“ア・ラ・カルト”とは自由に選んで注文する一品料理です。音団連がご用意する色彩々の音楽メニューをお楽しみください。	入場無料 福岡音楽団体連絡会 Tel.092-761-2853(真贋) ㊦
4(月・振)~5(火) 4日 ①13:00②18:00 5日 ①14:00②19:00	リチャリージャパンツアー 2019秋「希望」	日本テレビ系「のどじまんTHEワールド2017春」優勝者。ペルーの伝統的な音楽と陽気なフテン音楽。日本の曲も演奏します。	¥4,000(当日¥500UP)(全席自由) (株)アメリカ音楽文化交流プロジェクト(LAMCEP) Tel.090-1923-2200(中島)
6(水) 14:00~15:30	神社に行っても神様に守られない人 行かなくても守られる人	天平8年。滋賀県に創建された賀茂神社の岡田宮司による、神様に守られる生き方や、神様との正しいご縁のつくり方の講演会です。	¥5,000(全席自由) 遊恵民 Tel.080-4311-4109
8(金) 19:30~21:00	福岡県産天然記念びと! バンドネオン奏者川波幸恵によるひとり会	生で見るのが少ない楽器バンドネオンの今までにない画期的な公演、有名タンゴ曲オリジナル曲で魔法の箱を体験しましょう。	¥4,000(全席自由) バンドネオン 知つとう隊 Tel.080-3952-0123
9(土) 13:00~15:00	三味線教室15周年記念 三味線演奏会	長唄・小唄・博多古謡・ジャンルの違う三味線演奏と踊りで秋のひとつきをお楽しみください。	入場無料 建築士会 事務局長 永永 Tel.092-441-1867(平日のみ)
11(月) 19:00~21:00	神田 蘭 福岡レビュー講談Vol.1	座って語る講談とは違い、神田 蘭が舞台の上を縦横無尽に動きまわるエンターテインメント講談です。間ちゃんオリジナル講談をご覧ください!	¥4,000(全席自由) (株)クリエイティブ・シーズ 0120-963-356
15(金) 19:00~20:30	Friday Night with ピアノマン・ダリル ~4 Seasons Concert Series~	ピアノの弾き語りアーティスト「ピアノマン・ダリル」が子どもから大人まで楽しめるファミリーコンサートを2019年季節ごとに開催。今回のテーマは「AUTUMN 秋」。	一般¥3,000 ペア¥5,500 小学生¥1,000 ファミリー・大人2名+子ども2名:¥7,000(全席自由) 10歳未満 Tel.080-7987-4563
16(土) 16:00~18:00	ダン石田とニューブリッコ11月公演	昭和アイドル曲専門のビッグバンド。山口百恵、松田聖子など70~80年代の名曲を昔のままの生演奏、生歌唱で再現。	¥2,000(当日¥300UP)(全席自由) (一社)ダンミュージックプロダクション Tel.090-7397-3615
20(水) 19:00~21:00	鈴鹿塾1期生発表会(公開卒業式)	鈴鹿久美子氏を塾長とする鈴鹿塾の1期生が半年間の学びを30秒200文字の自己紹介にして発表します。	入場無料 伴 克子 Tel.080-3951-3713
24(日) 12:00	ピアノ発表会	未就学児から中学生まで一年間の成果を発表します。大好きな曲を弾くのでぜひ聞きに来てください。	関係者のみ 石村 Tel.090-4987-0676
25(月) 10:20~15:00	日嘉まり子光と風のオカリナ教室発表会	日嘉まり子氏が講師を務めるオカリナ教室の第6回目の発表会。福岡や佐賀のオカラスの生徒が日ごろの練習の成果を発表します。	入場無料(関係者のみ) 光と風のオカリナ教室 Tel.091-401-4615
26(火) 14:00	九州交響楽団 目からウロコ! ?のクラシック講座	第380回定期演奏会一国内オケ初登場の巨匠ポリヤンスキー〜クリスマスに贈るチャイコフスキー(12/11開催)の聴きどころを九州大学大学院助教の西田紘子先生が分かりやすく解説します。	入場無料(要予約・先着100名様) 九州交響楽団事務局 Tel.092-822-8855
27(水) 19:00~21:00	桂まん我ひとり会 〜桂まん我の落語を聴く会〜	NHK新人演芸大賞、文化庁芸術祭新人賞受賞の新進気鋭の落語家「桂まん我」の落語会。落語がはじめての方からソウの方まで楽しめます。	¥2,500(当日¥500UP)(全席自由) 米朝事務所 Tel.06-6365-8281
28(木) 13:00~15:00	古賀百合子・心の旅コンサート	ピアノ/岩崎大輔、ギタリスト/辻 邦博を迎え、シャノンソ・タンゴ・映画音楽を聴いあげます。	¥2,000(全席自由) 古賀百合子 心の旅コンサート Tel.090-3193-6771
29(金) 12:00~16:00	ジャズボーカル発表会	伴奏 ピアノ/森山輝生、花田久美子 ベース/丹羽 肇、森しのぶ ジャズボーカルの世界をつぶりとお楽しみください。お気軽にどうぞ。	入場無料 塩津&ムーサミュージック Tel.092-942-1325
30(土) 15:00~16:15	花と名曲いのち奏でるコンサート	疲れた心に寄り添うトークコンサート。自らの命を大切に生きるための文化的体験をご提案します。収益は福岡いのちの電話に寄付させていただきます。	¥1,500(全席自由) いのち奏でるコンサート Tel.03-5206-5501

㊦ (公財)アクロス福岡主催・共催・協賛・協力事業

やっぱり相撲は面白い! 過去最大級の展覧会が福岡に!

大相撲展 福岡

oh!SUMO EXHIBITION

【主催】大相撲福岡会場実行委員会 【企画・制作】東映株式会社、ひびき株式会社【協力】日本相撲協会、浜名館包輸送、TSUNA、ベースボール・マガジン社、報知新聞社

お問い合わせ (福岡県立美術館) 092-715-3551 大相撲展 検索 大相撲展公式HP https://ohsumo.info 公式Twitter @ohsumoten

相撲がもっと好きになる

2019年10月18日(金)▶12月1日(日)

天神の美術館 福岡県立美術館

開催時間 10時~18時 ※最終入場は開場の30分前まで
休館日:毎週月曜日(ただし、11月4日、11日、18日は開館・11月5日は休館)
※11月11日、18日は、大相撲観のみの開館

チケットぴあ http://t.pia.jp Pコード:992-399
ローソンチケット https://l-tike.com/ Lコード:84036
※小学生未満は入場無料(ただし、保護者同伴の要)

入場料 前売券:一般:1,100円/高次生:800円/小学生:400円
当日券:一般:1,300円/高次生:1,000円/小学生:600円

チケット販売 10/19(土) 10/20(日)

駅ジェニック ふくおか

#20 金田駅/平成筑豊鉄道

石炭とセメント輸送で発展
本社と車両基地を併設



ゆっくり&美味しい列車も停車

金田駅は、田川郡福智町にある平成筑豊鉄道の駅。福智町は福岡県中北部に位置し、町中から標高901mの福智山を望むことができ、国指定伝統工芸品・上野焼(あがのやき)が知られている。

金田駅は、1893年九州鉄道の駅として開業し、1907年国鉄駅に。1989年第3セクター・平成筑豊鉄道に転換され、伊田線(直方・田川伊田)と、糸田線(金田・田川後藤寺)の分岐駅として現在に至る。かつて、同駅には2つの貨物線が存在した。ひとつは、方城炭鉱から石炭運搬のため敷設された約1kmの引き込み線で1971年に廃止。次いで、セメント輸送に使われた三井鉱山専用鉄道。金田駅と見立地区・関の山鉱山約5kmを結ぶ通称・金見線。2004年廃止後、未だに線路跡や鉄橋の遺構が残っており、廃線マニアに人気。伊田線の120年以上続く複線区間とともに、石炭・セメント輸送が華やかな頃の名残だ。

金田駅は、近くの「ふじ湯の里」と「日王の湯」がネーミンググラッツになっていて、乗車券や1日乗り放題切符の購入で、両温泉ほかが割引や無料の特典付き。駅舎横には平成筑豊鉄道本社があり、広大な車両基地も併設。駅構内では、団体対象で有料の「列車運転たいけん」が行われてい

る。個人は日にち限定で、1966年製キハ2004型の運転体験ができる。ホームは駅舎側に1番線、地下通路で結ばれた島式ホームに2番・3番線があり、開業当時のレンガ造りが残存する。1日の列車発着は、伊田線34~41本、糸田線18~19本。

2019年3月から、平成筑豊鉄道初の観光列車「ことこと列車」の運行が土日祝に開始された。金田駅にも停車し、平日は車両基地で待機。2両編成の車両は、JR九州「なつ星」などを手掛けた水戸岡鋭治氏がプロデュース。ディープレッドの美しい外観、大川組子やステンドグラスなどを取り入れた豪華な車内が特徴。「ゆっくり・おいしい・楽しい列車」をキャッチフレーズに直方駅から行橋駅まで3時間20分かけて進む。乗車日はあいにくの天気だったが、雨に煙る田畑や山々を眺めながら、美味しいフランス料理を味わえた。ぬくもりにあふれたスタッフのおもてなしも秀逸で、日本一ゆっくり、里山を行くおススメの列車だ。

(文・写真 東淳二郎)



インスタグラムでフォトジェニックな写真を公開中!
#駅ジェニック

歴史を彩った名曲たち



チェコ国民主義 スメタナ／わが祖国

#20



1848年、ウィーンは3月革命が勃発。これまでウィーン体制を敷いていた宰相のメッテルニヒが国外に逃亡し、歴史の大きな転換期を迎える。この革命に連動して、オーストリア・ハプスブルク家の支配下にあった北イタリアのロンバルディア地方や、ハンガリー、ボヘミアでも革命がおこる。ロンバルディア地方での革命にいち早く共鳴し、運動に加わったのが作曲家のヴェルディである。ボヘミアのプラハでは、

要求は穏やかな形で行われたが、これらの要求はやがて独立運動へと形を変えていき、人々は6月12日から17日の間、バリケードを築いて立てこもった。それに対してオーストリア軍は攻撃を加え、独立運動は鎮圧される。この時、独立運動に加わったのが作曲家のスメタナである。スメタナの代表作に「わが祖国」がある。6曲からなるこの交響詩はボヘミアの歴史と風土が刻み込まれている。第1曲「ヴィシェフラド」はかつて王宮のあった城で、伝説の建国の女王リブシエもこの城に住んだとされる。この曲の動機が他の曲に繰り返し用いられる。第2曲「ヴァルタヴァ」はエルベ川の上流で、ドイツではモルダウの名で呼ばれる。源流に始まりとうとうと流れる川を通してボヘミアを美しく表現している。第3曲「ジャルカ」は伝説の女性戦士である。第4曲「ボヘミアの森と草原から」ではボヘミアの美しい自然が描

西原稔
山形県生まれ。東京藝術大学大学院博士課程満期修了。現在、桐朋学園大学音楽学部教授。18、19世紀を主対象に音楽社会史や音楽思想史を専攻。「音楽家の社会」(ジューマン 全ピアノ作品の研究 上下)(ミュージック・ペンクラブ賞受賞)、「クラシック 名曲を生んだ恋物語」(クラシックをわかる世界史)などの著書などがある。

かれている。第5曲は「ターボル」で、15世紀で起こったフス戦争において、フス教徒はこのターボルに立てこもったとされる。この作品の冒頭にはフス教徒の讃歌「汝らは神の戦士たれ」が奏される。そして終曲は「ブラニーク」で、ボヘミアの山の名称である。ここに戦死したフス教徒が眠っており、国が危機に瀕したときは彼らが復活して国を救うとされている。この作品でスメタナはチェコの人々の心の原点と、祖国の栄光と歴史と未来を描きだした。



次号予告／ヨハンシュトラウス2世「エジプト行進曲」

募集

みんなでつくろう!ハーモニー 福岡ジュニアオーケストラ 団員追加募集のお知らせ

今年6月より始動した福岡ジュニアオーケストラは、アクロス福岡(福岡市中央区天神)を拠点とし、現在71名(2019年9月時点)で経験豊富な講師陣による指導のもと、元気いっぱいに活動しています!まずは来年夏、指揮に広島交響楽団音楽総監督の下野竜也氏を迎え、メイン曲にドヴォルザークの「新世界より」を披露する演奏会に向け練習を重ねています。

本楽団では、団員の追加募集を随時行っています。楽器によっては、定員があるため現在募集をしていないパートもありますが、お気軽にお問い合わせください。音楽を通して、年齢や学校に関係なく、たくさんの仲間とオーケストラで演奏してみませんか?

活動内容 月3回程度(土・日13:30~16:30)の定期練習および本番前などの特別練習、演奏会、ミニコンサート等での演奏

対象者 小学校4年生~高校3年生の希望楽器の経験者
※オーケストラの一員として練習や演奏会、その他行事にご参加できる方。
※保護者の承諾が必要です。

募集パート ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、オーボエ、ファゴット、ホルン、チューバ、打楽器

選考方法 入団に際しオーディションを行います。詳しくは事務局までお問い合わせください。
応募に関してはチラシ、または福岡ジュニアオーケストラホームページよりダウンロードいただいたオーディション応募用紙に必要事項をご記入のうえ、郵送、FAX、メール添付にて福岡ジュニアオーケストラ事務局までお送りください。

団費 入団費¥2,000 月団費¥5,000
※その他団体保険料¥800(年間)、演奏会時チケット代¥10,000程度負担有り。

演奏会 日時/2020年8月30日(日) 15:00開演(予定)
会場/アクロス福岡シンフォニーホール
曲目(予定)/エルガー:行進曲「威風堂々」第1番 二長調 op.39
グリーグ:組曲「ホルベアの時代から」op.40
ドヴォルザーク:交響曲 第9番「新世界より」ホ短調 op.95

■お申し込み・お問い合わせ■

福岡ジュニアオーケストラ事務局 担当:安江・山口
Tel/FAX:092-821-1281 携帯:080-4283-1146
http://fukuokajrorchestra.com email:info@fukuokajrorchestra.com

※主催者の希望または作成日の関係等により本誌に掲載していないイベントもあります。また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。
※本誌記事・写真・レイアウトなどの無断転載、複製、引用を固くお断りします。



福岡ジュニアオーケストラ

新世代の担い手に会いたい!

伝えたい 文化の 魅力 NEO No.20

截金作家
江里朋子さん
Eri Tomoko

Profile

1972年仏師 江里康慧と重要無形文化財「截金」保持者江里佐代子の長女として京都で生まれる。2001年夫の郷里である福岡に移り、福岡で制作開始。2010年「科学雑誌」の截金鳳凰文様欄間完成。2011年日本伝統工芸展新人賞を皮切りに、受賞多数。2019年西部伝統工芸展では朝日新聞大賞受賞。

父は仏師、母はのちに人間国宝となる截金師という家庭で育ちました。截金とは、もともとは仏像や仏画に施されてきた仏教美術。母は刺繍師の家に生まれたのですが、父のもとに嫁ぎ、截金の世界と出会ったと聞きました。その後、仏像のみならず欄間や茶道具など日常の中にも截金の装飾を取り入れ、工芸品へと広めていった一人です。母は亡くなる5年前、57歳のときに重要無形文化財保持者に認定されましたが、截金師としては日本で3人目の人間国宝でした。他の2名の先生方と同じように、截金の技術を日本に遺し、後世に繋ごうと努力していたようです。

と言いつつも、私は最初から母と同じ道を選ぶつもりはなかったんです。自分には無理だと思い、思春期にはあえて避けていたところもありました。しかし大学で日本画を学んでいたときに、截金と共通する部分を感じ、彩色など母を手伝うようになりました。手伝ううちに少しずつできないと思っていたことができるようになり、次第に面白くなってのめりこむように。卒業するころには、自ら母に教えを請うまでに夢中になっていました。

截金とは、数枚焼き合わせた金箔を竹刀で極細の線状に切り、それらを筆先で張りながら文様を描き出すという、独特の技術を要する伝統工芸。大陸から仏教

の伝来とともに技法が日本に伝えられました。母は13年前に仏教美術の研究者と一緒に欧州まで行き、紀元前3世紀のアレクサンダー王のサンドイッチガラスの器に施された金細工が、截金の技術で作られていたという確認をしました。それまで現存する世界最古の截金作品は6世紀頃の韓国のものと思われていたのですが、大きく歴史が覆りました。そのように千年以上も前から愛されてきた工芸であるにもかかわらず、現在その技術者は日本にしか残っていないと言われています。

日本でも截金が隆盛を極めたのは鎌倉時代の快慶の頃。その後、仏教文化の凋落とともに衰退したのですが、徐々にまたその普遍的な美しさに光があたり、今また復活しつつあります。

奈良時代や飛鳥時代のものの方が時を超えて未だ遺されたものを見ると、その高い精神性を感じます。自分も何百年先の人に見られても恥ずかしくないものを作らなくてはというプレッシャーはありますね。人の一生は短いですが、作品は未来永劫残る。千年前の作品に、今の自分の志は追い付いているのか、考えれば考えるほどまだまだだと思わされることが多いです。截金という世界を多くの方に知っていただき、その価値や技術を後世に繋いでいくこと、今はそれが母からバトンを受け取った私の使命と考えています。

(文/上田瑞穂)



クレモナ楽器
令和元年

10月5日(土)~11月10日(日)

秋の管楽器 SUPER SALE 開幕!!

・地下鉄赤坂駅3番出口より徒歩2分
・最寄り駅:あいりん駅(徒歩5分)

音楽といつも素敵な関係でいたい

クレモナ楽器

〒810-0041 福岡市中央区大倉2丁目10-24
営業時間:10:00~19:00(日・祭日10:00~18:00)
定休日:祭日 FAX:092-713-8392
☎ 092-713-5303 (代)
e-mail: cremona@mx211ki.ne.jp
http://www.cremona-gakki.com